

割合の問題 ③（きかれ方）

きかれているものに直して答える

なまえ _____

ひづけ _____

「きかれていること」に線を引こう。xを求めたら、きかれているものに直して答えよう。

- ① ある商品を、定価の3割引で売ったら、売り値が1750円になりました。
定価から何円安くなりましたか。

① きかれているのは（ _____ ） ② x は（ _____ ）

③ ここに 表・式・解く・確かめる を書く

x の値から、きかれているものに直して 答え（ _____ ）

- ② ある商品を定価の2割引で売ったら、定価より340円安くなりました。定価と売り値は、
それぞれ何円ですか。

① きかれているのは（ _____ ） ② x は（ _____ ）

③ ここに 表・式・解く・確かめる を書く

答え（ _____ ）と（ _____ ）

- ③ ある商品に、仕入れ値の2割増しの定価をつけたら、定価が2400円になりました。
定価と仕入れ値の差(もうけ)は何円ですか。

① きかれているのは（ _____ ） ② x は（ _____ ）

③ ここに 表・式・解く・確かめる を書く

x の値から、きかれているものに直して 答え（ _____ ）



割合の問題 ③（きかれ方）【こたえ】

こたえ・考え方・先生へ

なまえ _____

ひづけ _____

① 定価をx円とする。

	式	金額
定価	x	x円
3割引の額	0.3をかける	0.3x円
売り値	$x - 0.3x = 0.7x$	1750円

$$\begin{aligned}\text{式 } 0.7x &= 1750 \\ 7x &= 17500 \\ x &= 2500\end{aligned}$$

きかれているのは 安くなった金額 (xは上の「定価をx円とする。」)

確かめ $0.7 \times 2500 = 1750$ (問題の1750と同じ)

答え 750円(定価は2500円)

考え方 3割引は定価の $(1 - 0.3)$ 倍 $=0.7$ 倍。売り値 $0.7x$ が1750円。両辺を10倍して小数をなくす。

② 定価をx円とする。

	式	金額
定価	x	x円
2割引の額	0.2をかける	0.2x円
安くなった額		340円

$$\begin{aligned}\text{式 } 0.2x &= 340 \\ 2x &= 3400 \\ x &= 1700\end{aligned}$$

きかれているのは 定価と売り値 (xは上の「定価をx円とする。」)

確かめ $0.2 \times 1700 = 340$ (問題の340と同じ)

答え 定価は1700円、売り値は1360円

考え方 2割引は定価の0.2倍だけ安くなる。安くなった額 $0.2x$ が340円。売り値は定価から340円ひく。

③ 仕入れ値をx円とする。

	式	金額
仕入れ値	x	x円
2割ふえた分	0.2をかける	0.2x円
定価	$x + 0.2x = 1.2x$	2400円

$$\begin{aligned}\text{式 } 1.2x &= 2400 \\ 12x &= 24000 \\ x &= 2000\end{aligned}$$

きかれているのは 定価と仕入れ値の差(もうけ) (xは上の「仕入れ値をx円とする。」)

確かめ $1.2 \times 2000 = 2400$ (問題の2400と同じ)

答え 400円(仕入れ値は2000円)

考え方 2割増しは仕入れ値の1.2倍。xを求めたあと、もうけ=定価-仕入れ値を計算する。

先生へ

- ・つまずきやすい所: xは定価やもとの量なのに、きかれているのは安くなった金額・売り値・もうけで、xの値をそのまま答えにしてしまう。
- ・xの値を答えに書いていたら、「きかれているのは何か」を問題文で指さしさせる。x=…のあと、きかれているものに直す一行を書かせる。
- ・答え面はxを1通りにおいた解き方。別のおき方(たとえば別の数量をxにする)でも、等しい量を式にできていれば正しい。
- ・印刷: A4・白黒でよい(xは文字のxで見分けられる)。答え面は、生徒に配る前に外す。